

歯 科 口 腔 外 科 学

教 授	古 田	勲
助 教 授	岩 井	正 行
助手(前)	梶 村	悦 朗
助手(前)	澤 田	敏 晴
助 手	山 内	浅 則
助 手	河 内	昭 人
文部技官	森 川	正 俊
文部技官	前 田	清 美

◆ 原 著

- 1) 佐渡忠司, 古田 勲, 森川正俊: Facial implant による顎顔面補綴治療システムに関する臨床的研究—第一報アパタイト2ピースインプラントの顔面補綴への適用—. 顎顔面補綴 15: 51-60, 1992.
- 2) 岩井正行, 佐渡忠司, 古田 勲: 上顎欠損患者の構音障害の発語明瞭度による評価と顎義歯による回復. 顎顔面補綴 16: 9-16, 1993.
- 3) 岩井正行, 中川典孝, 古田 勲: 歯科口腔外科領域における経口流動食 YH-80 の臨床的評価. 歯科ジャーナル 36: 1047-1054, 1993.
- 4) 澤田敏晴: 下顎骨関節突起骨折の臨床統計的観察—治療法と予後—. 第45回近畿北陸地区歯科医学大会誌: 96-98, 1993.
- 5) Iwai M., Yao L., Ahmed M., and Furuta I.: The Clinical Significance of Immunohistochemical Analysis Using PCNA on Tongue Carcinoma. The Second Asian Congress on Oral & Maxillofacial Surgery, 1993, Taipei.
- 6) 中川典孝, 中沖一人, 山内浅則, 岩井正行, 古田 勲: 極めて稀な頬部憩室の1例. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 7) 梶村悦朗, 山内浅則, 中川典孝, 中沖一人, 米森 誠, 河内昭人, 古田 勲: 顎骨病変に対する3D-CTの臨床応用. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 8) 姚 立, 岩井正行, アハメッド・ハッサン・マレイ, 澤田敏晴, 古田 勲: 舌癌の実験的形成過程におけるPCNA免疫染色による増殖細胞の検討. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.

◆ 症例報告

- 1) 山内浅則: エナメル上皮腫を疑わせた巨大な濾胞性歯嚢胞の1例. 第45回近畿北陸地区歯科医学大会誌: 99-102, 1993.
- 2) 岩井正行, 古田 勲, 山内浅則, 澤田敏晴, 永森 司, 姚 立: 腫瘍増殖が停止した広範囲口底癌の1例. 腫瘍と感染 6: 115-116, 1993.

◆ 総 説

- 1) 古田 勲, 岩井正行: 下顎欠損の分類と患者動態. 下顎欠損の形態と分類—MR 分類の考案—. 歯科ジャーナル 38: 485-489, 1993.
- 2) 岩井正行, 古田 勲: 下顎欠損の分類と患者動態. 舌欠損の形態と分類. 歯科ジャーナル 38: 490-494, 1993.
- 3) 古田 勲: 下顎欠損患者の顎口腔機能嚥下と誤嚥について. 歯科ジャーナル 38: 561-566, 1993.

◆ 学会報告

- 1) 澤田敏晴, 寺島龍一, 杉本裕史, 岩井正行, 古田 勲: 下顎骨に発生した孤立性形質細胞腫の1例. 第11回日本口腔腫瘍学会総会, 1993, 1, 新潟.
- 2) 姚 立, 岩井正行, 古田 勲: 舌扁平上皮癌における増殖細胞核抗原(PCNA)の検討. 第11回日本口腔腫瘍学会総会, 1993, 1, 新潟.
- 3) アハメッド・ハッサン・マレイ, 岩井正行, 古田 勲: エナメル上皮腫における増殖細胞核抗原(PCNA)の発現分布. 第11回日本口腔腫瘍学会総会, 1993, 1, 新潟.
- 4) 中沖一人, 澤田敏晴, 寺島龍一, 米森 誠, 岩井正行, 古田 勲: 前癌病変治療10年後に出現した歯肉頬粘膜癌の2例. 第11回日本口腔腫瘍学会総会, 1993, 1, 新潟.
- 5) 中川典孝, 中沖一人, 山内浅則, 岩井正行, 古田 勲: 極めて稀な頬部憩室の1例. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 6) 梶村悦朗, 山内浅則, 中川典孝, 中沖一人, 米森 誠, 河内昭人, 古田 勲: 顎骨病変に対する3D-CTの臨床応用. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 7) 姚 立, 岩井正行, アハメッド・ハッサン・マレイ, 澤田敏晴, 古田 勲: 舌癌の実験的形成過程におけるPCNA免疫染色による増殖細胞の検討. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 8) 中沖一人, 岩井正行, 寺島龍一, 佐渡忠司, 河内昭人, 古田 勲: エナメル上皮腫31例の臨床的病理学的検討. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 9) 山内浅則, 姚 立, 杉本裕史, 岩井正行, 古田 勲: 口唇癌のPCNAによる細胞増殖能の検討—舌癌との比較—. 第47回日本口腔科学会総会, 1993, 5, 弘前.
- 10) 古田 勲, 佐渡忠司, 岩井正行, 山内浅則, 森川正俊: 頭頸部癌による口腔顎顔面欠損患者とQOL. 第6回富山癌治療懇話会, 1993, 5, 富山.
- 11) 古田 勲, 佐渡忠司, 森川正俊, 滝澤久夫: 顎顔面補綴手法の法歯学事例への応用. 第10回日本顎顔面補綴学会総会, 1993, 6, 相模原.
- 12) 河内昭人, 佐渡忠司, 中川典孝, 森川正俊, 古田 勲: 悪性腫瘍術後の補綴治療における磁性アタッチメントの有用性に関する検討. 第10回日本顎顔面補綴学会総会, 1993, 6, 相模原.
- 13) 佐渡忠司, 山内浅則, 澤田敏晴, 岩井正行,

- 古田 勲, 小野 繁: とくに咀嚼機能回復を考慮した広範な下口唇癌再建の1例. 第10回日本顎顔面補綴学会総会, 1993, 6, 相模原.
- 15) 米森 誠, 佐渡忠司, 梶村悦朗, 古田 勲: 顎顔面補綴治療における3D-CTの臨床応用. 第10回日本顎顔面補綴学会総会, 1993, 6, 相模原.
 - 16) 澤田敏晴, 山内浅則, 岩井正行, 古田 勲: CHOP療法が奏効を示した悪性リンパ腫の1例. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 17) Ahmed M., Yao L., Sado T., Iwai M., Abd Elghaffar, and Furuta I.: Immediate Dental Implantation into Fresh Extraction Sockets. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 18) 一條 尚, 古田 勲: Dental Implantのために開発されたSynthetic hydroxyapatiteの微細構造とbone crystalとの結合に関する観察. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 19) 山内浅則, 澤田敏晴, 河内昭人, 中沖一人, 岩井正行, 古田 勲: エナメル上皮腫を疑わせた巨大濾胞性歯嚢胞の1例. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 20) 奥田泰生, 佐渡忠司, 河内昭人, 古田 勲: 右顎下部の静脈石を伴った勃起性血管腫の1例. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 21) 三田村聡, 山内浅則, 岩井正行, 古田 勲: 咀嚼障害を惹起した広範な口腔内血管腫の一例. 第18回日本口腔外科学会中部地方会, 1993, 6, 富山.
 - 22) 古田 勲: 口腔における機能温存手術. 顎顔面補綴の立場から. 第14回頭頸部手術手技研究会, 1993, 7, 東京.
 - 23) 岩井正行, 姚 立, 古田 勲: 舌扁平上皮癌の抗PCNA抗体による免疫組織学的検討. 第17回日本頭頸部腫瘍学会, 1993, 7, 東京.
 - 24) 佐渡忠司, 寺島龍一, 中川典孝, 中沖一人, 小竹 彌, 杉本裕史, 古田 勲, 一條 尚, 小島聡, 平山泰彦: フレーム溶射法を用いた新しいアパタイトインプラントの組織学的検討および臨床術式について. 第23回日本口腔インプラント学会総会, 1993, 7, 神戸.
 - 25) 佐渡忠司, 三田村聡, 森川正俊, 岩井正行, 小林 信, 古田 勲: 当科におけるfacial implantを用いた顔面補綴治療システムの検討. 第23回日本口腔インプラント学会総会, 1993, 7, 神戸.
 - 26) 中川典孝, 澤田敏晴, 永森 司, 岩井正行, 古田 勲: 多発性皮膚転移をきたした顎下腺原発腺様嚢胞癌の一例. 第12回北陸頭頸部腫瘍懇話会, 1993, 7, 福井.
 - 27) 岩井正行, 古田 勲, 山内浅則, 澤田敏晴, 永森 司: 腫瘍増殖が停止した広範囲口底癌の1例. 第12回北陸頭頸部腫瘍懇話会, 1993, 7, 福井.
 - 28) 笹井昌子, 前田清美, 河内昭人, 佐渡忠司, 梶村悦朗, 古田 勲: 口腔外科疾患患者の口腔内清潔度と口腔内清掃指導について. 第13回臨床口腔外科分科会, 1993, 9, 金沢.
 - 29) 石川庸子, 澤田敏晴, 米森 誠, 岩井正行, 古田 勲: 歯科口腔外科における有病者の臨床統計的観察. 第13回臨床口腔外科分科会, 1993, 9, 金沢.
 - 30) 松原秀行, 山内浅則, 中川典孝, 岩井正行, 古田 勲: 当科入院患者の感染症の実態調査—とくにウイルス性肝炎について—. 第13回臨床口腔外科分科会, 1993, 9, 金沢.
 - 31) 中村幸司, 中沖一人, 梶村悦朗, 岩井正行, 古田 勲: エナメル上皮腫治療後の骨新生に関する検討. 第13回臨床口腔外科分科会, 1993, 9, 金沢.
 - 32) 岩井正行, 古田 勲: 高齢者の口腔癌治療について. 第4回日本老年歯科医学会大会, 1993, 9, 札幌.
 - 33) 前田ルイザ孝子, 岩井正行, 古田 勲: 当科における病理組織診断の集計について. 第36回日本口腔科学会中部地方会, 1993, 9, 津.
 - 34) 澤田敏晴, 岩井正行, 古田 勲: 口腔癌化学療法副作用に関する検討. 第36回日本口腔科学会中部地方会, 1993, 9, 津.
 - 35) 河内昭人, 岩井正行, 古田 勲: 頸部郭清手術例のリンパ節転移に関する検討. 第36回日本口腔科学会中部地方会, 1993, 9, 津.
 - 36) 岳 麗華, 姚 立, 岩井正行, 古田 勲: 実験的舌癌形成過程における細胞増殖活性の検討. 第36回日本口腔科学会中部地方会, 1993, 9, 津.
 - 37) 笹井昌子, 梶村悦朗, 澤田敏晴, 岩井正行, 古田 勲: 根充材迷入との関連を強く疑った上顎洞アスペルギルス症の1例. 第38回日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
 - 38) 岩井正行, 姚 立, 澤田敏晴, 古田 勲: 舌癌の悪性度と細胞増殖活性に関する検討第5報: 臨床所見とPCNA陽性率との関係. 第38回日本

口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.

- 39) 佐渡忠司, 姚立, マレイ・アハメッド・ハッサン, 中沖一人, 古田 勲, 木船紘爾: HA-Chitin 複合生体材料に関する総合的研究 第1報 材料の特性および顎骨埋入実験. 第38回日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
- 40) 河内昭人, 中川典孝, 岩井正行, 古田 勲: 耳介下部に生じた類表皮嚢胞の一例. 第38回日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
- 41) 山内浅則, 澤田敏晴, 岩井正行, 古田 勲, 小野 繁: 3D-MRA の頭頸部領域への試み. 第38回日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
- 42) 梶村悦朗, 奥田泰生, 古田 勲: MRI 造影法の頭頸部領域への応用. 第38回 (社) 日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
- 43) 佐渡忠司, 森川正俊, 古田 勲: 無歯顎の下顎悪性黒色腫術後症例へのアパタイトインプラントと磁性アタッチメントの応用. 第3回日本磁気歯科学会学術大会, 1993, 11, 名古屋.
- 44) 梶村悦朗, 奥田泰生, 古田 勲: MRI 造影法の頭頸部領域への応用. 第3回日本磁気歯科学会学術大会, 1993, 11, 名古屋.

◆ その他

- 1) 古田 勲, 一條 尚: アパタイト・インプラントにおける界面の問題. 第38回日本口腔外科学会総会, 1993, 10, 新潟.
- 2) 中村幸司, 石川庸子: 臨床統計. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 3) 岩井正行: 口腔癌治療の進歩. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 4) 梶村悦朗, 松原秀行: 像感アップへの挑戦—3D-CT, MR の臨床応用—. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 5) 笹井昌子, 熊木彰: カビにご用心 一根充材迷入に伴う上顎洞アスペルギルス症—. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 6) 古田 勲, 寺田周明: 右下76番治療継続中に増大, 発見されたエナメル上皮腫の1例. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 7) 澤田敏晴, 釣谷東民: 自家移植1年半後の完全埋伏大白歯. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.
- 8) 河内昭人, 福井 洋: 上下顎にわたる多発性顎嚢胞. 第10回富山歯科口腔外科懇話会, 1993, 11, 富山.

臨床検査医学

教授 櫻川 信男
助教授 新谷 憲治

◆ 著 書

- 1) 櫻川信夫: 血友病類縁疾患の治療. 「血友病の診療」藤巻道男他編, 333-341, 血液製剤調査機構, 東京, 1993.
- 2) 櫻川信男: アンチトロンビン III. 「臨床検査ガイド1993」Medical Practice 編集委員会編, 706-708, 文光堂, 東京, 1993.
- 3) 櫻川信男: アンチトロンビン III. 「小児臨床検査マニュアル」大国真彦他編, 139-142, 文光堂, 東京.
- 4) Sakuragawa N., Hasegawa H., Maki M., Nakagawa M., and Nakashima M.: Clinical evaluation of low molecular weight heparin on disseminated intravascular coagulation. (DIC). DIC-pathogenesis, diagnosis and therapy of disseminated intravascular fibrin formation. (Müller-Berghause, G. et al Ed.) 203-213, Excerpta Medica, Amsterdam, 1993.

◆ 原 著

- 1) Shiozaki A., Arai T., Izumi R., Niiya K., and Sakuragawa N.: Congenital antithrombin III deficient neonate treated with antithrombin III concentrates. Thrombos. Res. 70 : 211-216, 1993.
- 2) Hayakawa Y., Tazawa S., Ishikawa T., Niiya K., and Sakuragawa N.: Thrombin regulation of tissue-type plasminogen activator synthesis in cultured human fetal lung fibroblasts. Thrombos. Res. 71 : 457-465, 1993.
- 3) Akiyama K., Nakamura K., Makino I., Hayashi T., Niiya K., and Sakuragawa N.: Antithrombin III producing hepatocellular carcinoma. Thrombos. Res. 72 : 193-201, 1993.
- 4) 結城浩良, 藤村正樹, 新居 隆, 櫻川信男: 当科における低分子ヘパリン使用経験. 基礎と臨床 27 : 3903-3910, 1993.
- 5) 櫻川信男, 安永幸二郎, 野村武夫, 赤塚順一, 蔵本 淳, 杉田重三, 野村昌作: 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) に対する TJ-137 ツムラ加味帰脾湯の多施設臨床評価. 臨床と研究 70 : 3711-3718, 1993.